



「おや？」と思ったら早めに相談を!!

認知症は、65歳以上の5人に1人といわれ、年を重ねれば誰でも起こります。「おやっ？」と感じた時から、適切な治療や生活習慣の改善など、上手に対応すれば、症状を改善し、健康な状態を長く保てることが分かっています。

1 「もの忘れ」や気になる症状をチェックしてみましょう。



直前の出来事や話をしたことを忘れるようになった。



記憶



何となく元気がなかったり、興味や関心を示さなくなった。

意欲



早期発見のサイン



今までできていた事ができなくなったり、ミスが目立つようになった。

実行



ささいなことで怒ったり、不安を抱くようになった。

不安



2 1つでも気になる項目がある場合は、かかりつけ医、または、担当の地域包括支援センターにお気軽にご相談ください。

■いいだ地域包括支援センター

(橋北・橋南・羽場・丸山・東野担当)

☎0265-56-1595

■かなえ地域包括支援センター

(鼎担当)

☎0265-53-9411

■いがら地域包括支援センター

(山本・伊賀良担当)

☎0265-28-2361

■まつお地域包括支援センター

(松尾・下久堅・上久堅担当)

☎0265-48-6601

■かわじ地域包括支援センター

(千代・龍江・竜丘・川路・三穂担当)

☎0265-27-6052

■かみさと地域包括支援センター

(上郷・座光寺担当)

☎0265-48-5501

■南信濃地域包括支援センター

(上村・南信濃担当)

☎0260-34-1066

■飯田市長寿支援課

☎0265-22-4511 内線 5755

受付時間はいずれも 平日 午前8:30～午後5:00

もの忘れ相談票

相談や受診の際に記入してお持ちください。

記入日 年 月 日

(フリガナ)			
本人氏名	男 ・ 女 (歳)	生年月日	大正・昭和 年 月 日
本人住所	〒 -	本 連 絡 人 先	() -
相談家族 (記入者)	本人との関係 ()	家 連 絡 先	() - - -
相談機関 (担当者)		相談機関 連 絡 先	

◎ご家族・介護関係者・相談機関が記入してください。
あてはまるものに✓印をつけてください。チェックがついても認知症とは限りません。

本人生活状況

- ☐ 1人暮らし ☐ 夫婦2人暮らし ☐ 子や孫等と同居 ☐ その他

日常生活の様子や心配ごと

- | | |
|--|---|
| ☐ 直前の出来事や話したことを忘れる | ☐ トイレの失敗が増えた |
| ☐ 同じものを何度も買ってくる | ☐ 夜中に歩き回ったり騒いだりする |
| ☐ 物の置忘れやしまい忘れが目立つ | ☐ 元気がない、興味や関心を示さなくなった |
| ☐ 薬の飲み忘れが多くなった | ☐ 身なりを気にしなくなった |
| ☐ 鍋を焦がすなど火の不始末が心配になった | ☐ ささいなことで怒ったり不安を抱くようになった |
| ☐ お金の管理が心配になった | ☐ 見えないものが見えたり聞こえたりすると言う |
| ☐ 料理を作らなくなった | ☐ 財布や通帳を盗まれたと言う |
| ☐ 自分で電話をかけるのが難しい | |

その他の症状や困っていることがあれば、具体的にお書きください。

もの忘れの症状は、いつ頃からですか？

年 月頃から